

各 位

平成17年12月27日  
近畿日本ツーリスト株式会社  
法務・広報部 担当：佐藤  
(TEL：03 - 3257 - 1661)

### 旅行取扱状況の概観（平成17年11月分）

海外旅行の取り扱いでは、団体旅行は一般団体、学生団体が共に取り扱い低調で前年実績を下回り低迷が続いている。企画旅行では、ホリデイが前年実績に届かず、その他企画商品も前年実績を大きく下回ったため、合計では前月に続いて前年比マイナスとなった。個人旅行は国際航空券の取り扱い堅調により、3ヶ月振りの前年比プラス。海外旅行合計は、団体旅行、企画旅行の低調により、前年比97.7%と前年実績を下回る結果に終わった。

国内旅行の取り扱いでは、団体旅行は一般団体、学生団体が共に取り扱い好調で、4ヶ月振りの前年比プラスとなり、企画旅行もメイトの堅調、その他企画商品の取り扱い好調により、4ヶ月振りに前年実績を上回った。個人旅行は、航空券は取り扱い堅調を持続したが、JR券、宿泊券の取り扱い低調により前年実績には届かなかった。

国内旅行合計は、団体旅行の好調、企画旅行の堅調により、前年比101.8%と4ヶ月振りに前年実績を上回った。

外国人旅行は、取り扱い好調で前年比208.7%と倍増の状況。

以上の結果、11月の総取扱額は、前年比101.1%と前年実績を上回り、4ヶ月振りに前年比プラスとなった。

#### 1. 海外旅行

##### (1) 団体旅行

一般団体では、イベント関係は相変わらず好調であったが、その他団体は依然として低迷状態。学生団体は、取り扱い件数が減少し前年実績に届かなかった。方面別の取り扱いでは、中国、韓国、香港を除くアジア方面、およびミクロネシア、オセアニアが好調で、ハワイ、アメリカも前年を超え堅調であった。

##### (2) 企画旅行

ホリデイは、前年比98.6%と前年実績に届かず前月に続いての前年比マイナス。方面別取り扱いでは、ヨーロッパ、ハワイ、アメリカが好調であった。中国は前年の70%程度の状況と回復の途上にある。

#### 2. 国内旅行

##### (1) 団体旅行

一般団体では、イベント・コンベンション関係の取扱いは3ヶ月連続で2桁増と好調に推移している。その他団体は前年実績には達しなかったが、落ち込み幅を前月よりもさらに縮小し回復傾向にある。学生団体は修学旅行、校外学習等の取り扱いが好調で、3ヶ月連続の前年比プラスと堅調に推移している。

##### (2) 企画旅行

前年比102.3%と前年実績を上回ったメイトの取り扱い内容を見ると、前月に続いて沖縄方面、および宿泊型商品が堅調に推移し前年比プラスとなり、九州方面商品も取り扱いが増加し前年を上回った。

(以上)